

[ 資 料 ノ ー ト ]

社研受入図書資料一覧( No. 6 )

- ① OEEC; Industrial Statistics 1900~1959.
  - ② E. S. Kirschen; The Structure of European Economy in 1953( 西欧諸国の産業連関表 ).
  - ③ OEEC; Private United States Investment in Europe and the Overseas Territories.
  - ④ OEEC; The Flow of Financial Resources to Countries in course of Economic Development 1956~1959.
  - ⑤ DECD; The Flow of Financial Resources in Course of Economic Development in 1960.
  - ⑥ Report of the Committee on the Working of Monetary System ( ラドクリフ委員会報告原文 ).
  - ⑦ 日銀統計局「本邦経済統計」( 1963年版 )
  - ⑧ 中小企業庁「中小企業白書」( 昭和38年度 )
- [ 寄 贈 ]
- ① 長 幸男「日本経済思想史研究」( 筆者寄贈 )
  - ② 岩波講座「現代」(8) 「現代の国家」( 福島新吾氏寄贈 )
  - ③ 小林義雄「戦後日本経済史」( 筆者寄贈 )
  - ④ 中川善之助・打田駿一( 共著 ) 「契約」( 打田駿一氏寄贈 )

おねがい 所員相互の研究成果の交流をはかるため、所員各位の著書・論文を集めたいとおもいます。できましたら最近数年間に公表された著書及論文抜刷( 刷( または掲載誌 ) を資料班に御寄贈下さいますようお願いいたします。

[ 所 報 ]

- I 39年度第1回の運営委員会・事務局合同会議は4月15日午後2時より第1会議室で開催  
(1)予算交付促進の件、(2)実態調査計画およびグループ研究の件(3)旧構造研究の出版計画の件な

どを審議し、5月19日開催予定の本年度春季所員総会の準備を行った。

- II その折雪山慶正氏および福島新吾氏を運営委員に加え、新学年人事に伴ない、今田治弥・佐藤博・小野重雄・栗木安延・加藤佑治（以上経済学部）、斉藤高志（経営学部）の六氏も新に所員に委属する事になった。
- III 第2回事務局会議を4月27日午後1時より開催。社研の本年度決定予算120万円に対する実行予算案作成、ならびにグループ研究の昨年度報告・本年度募集についての提出要領の掲示などを始め総会準備の手筈を検討した。
- IV 第I部部長内田義彦教授は、7カ月にわたるヨーロッパ留学をおえられて、4月29日午後5時羽田空港着、無事帰国された。

### <編集後記>

1. 新学年も始まって講義の準備に忙殺されたためか、掲載原稿の到着がおくれ本年度第1号たる4月号の発行がおくれたことを深くお詫びする。
2. 福島氏の労作は、岩波「現代の国家」所収論文と併読されるよう希望する。今後の社研の共同研究の討論の素材としてご検討いただきたい。森田氏の労作も、今回で完結を期したが、学会報告草稿という理由から、30枚という力作になったので分載することにした。（事務局 加藤記）

#### 昭和39年度（前期）事務局分担

事務局長	長 幸男
会計	吉沢芳樹
月報・庶務	加藤幸三郎・加藤佑治
資料（購入）	玉垣良典・大島太郎
（新聞切抜）	栗木安延
（設備管理）	山田克巳・森田桐郎
（月例研究会）	望月清司・宮田三郎

社研所属のクイック・コピーおよび電動計算機、テープ・レコーダーの故障がめだつので、以下の様に貸出方法を改めたいと思いますので是非ご協力下さい。

1. 社研所有の機具類の貸出・使用は、所員のみに行う。（学生への貸出使用は絶対にしない。）
2. 特に、電動計算機は、社研事務局で使用することを原則とする。
3. 使用方法について不明があれば、直ちに事務局へ申出ること。

#### 社研第一回月例研究会のお知らせ

さきに行われました社研春季総会の決定により、今後月一回の総合研究会を開催することになりました。その第一回を下記のように行いますので、多数御参加下さい。

日 時	6月27日（土） 午後1時30分より
場 所	神田第一会議室
講 師	梶井義雄教授
テ ー マ	現時点よりみた財閥解体の功罪

東京都千代田区神田神保町3の8  
専修大学社会科学研究所 電話 (262) 3671-5  
(発行者) 山 田 盛太郎